



ふるさと文化伝承館

と

南アルプス市

ふるさと〇〇博物館

Furusato Maru-Maru Museum

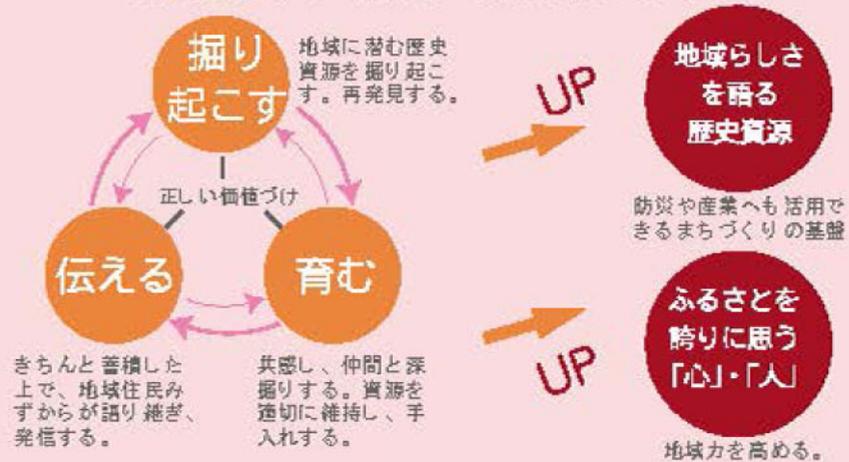


ふるさと
の 135
誇り



ふるさと文化伝承館 中山誠二館長

ふるさと〇〇博物館の「掘り起こす」「育む」「伝える」ステップ



12/1
START!
詳細は次号で

南アルプス市 ふるさと〇〇博物館

Furusato Maru-Maru Museum

ご注意!
ふるさと文化伝承館は、改修工事のため2月まで休館中です(温泉樹園は開館中です)。
お問合せ:055-282-7408

今月はこれ!
安藤家 秋祭り
10月8日(月・祝)
昼の部(自由参加)
宵の部(要申込文化財課まで)

中核として、ふるさと文化伝承館も市民の皆さんとともに、活動の輪を広げて行きたいと思っております。ぜひ、皆さまのご協力、ご支援をお願いいたします。

写真: 文 文化財課

「資源を掘り起こす」「資源を育む・磨く」「魅力伝える」の三つの柱からなるこのプロジェクトの

先人が残したこれらのすばらしい歴史遺産は、この地に暮らす市民にとつての誇りであり、アイデンティティの源でもあります。ふるさと文化伝承館は、これらの歴史的・文化的資源を将来にわたって引き継いでいく拠点施設となるべく、今大きく進化をとげようとしています。

そのひとつの取り組みが「ふるさと〇〇博物館」です。この博物館構想は、市内全域を対象としたフィールドミュージアムで、市民とともに文化資源を掘り起こし、再発見し、蓄積された情報を発信することで、南アルプス市の魅力を国内外に伝え、歴史や文化に裏づけされた活気ある地域づくりを目指すものです。

本年四月に南アルプス市ふるさと文化伝承館の館長に就任しました中山と申します。

本市は、北岳をはじめとした南アルプスの山々に抱かれた自然豊かな地として知られていますが、この三千メートルにおよぶ標高差は人々の多様な生活や文化を育み、特徴ある歴史を刻んできました。

中でも、今年春に「日本遺産」に認定された縄文文化は、自然とともに暮らした縄文人たちによって生み出された土器や土偶などの優れた造形美によって、いまや日本のみならず世界の人々に賞賛されています。また、鎌倉幕府の誕生にも深くかかわり、全国に大きな足跡を残した加賀美遠光、小笠原長清などの甲斐源氏の拠点としても、市域には多くの文化財が残されています。さらに、史跡旧御勅使川堤防遺跡群や徳島堰に代表されるような、わが国の治水・利水の歴史を語る上でも欠かすことのできない歴史遺産が数多く点在しています。